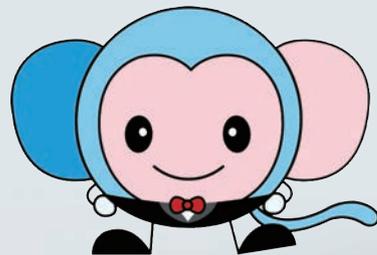


あけまして



おめでとうございます

「社協わこう」表紙写真・挿絵募集中!!

「社会福祉協議会会員会費」「赤い羽根共同募金」並びに「地域歳末たすけあい募金」の配分金で作成されている「社協わこう」。「もっと地域の皆さまに身近な広報誌」「参加型で作成していく広報誌」を目指すべく、和光市社会福祉協議会では、地域の皆さまの写真・挿絵を**大募集!!**しています。ご自身・ご家族・お友達・風景・動物、ジャンルは問いません!! 申込用紙（和光市社会福祉協議会窓口にて配布中）にご記入の上、お申し込みください。

おもな内容

- 2P……新年のご挨拶
- 3P……皆さんからの温かい善意、各種大会のご報告
- 4P……ボランティア新聞
- 5P……和光ゆめあいサービス
ふくしキャッチャーズわこう説明会
- 6P……保育クラブ特集!、わしゃったー
- 7P……赤い羽根共同募金(街頭募金)参加者の“こえ”
- 8P……民生委員児童委員協議会、編集委員のコラム

今回の公募写真の提供者：城 和夫さん コメント：夜明けの白馬連山を凍える渾身ショット!
※次回の社協わこう(第95号)の表紙写真の応募締切は2月14日です。詳しくは社会福祉協議会まで!



平成26年の新年を迎えて

社会福祉法人和光市社会福祉協議会 会長 木 田 亮

平成26年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は世の中が変わり、活気づいた動きの中、和光市社会福祉協議会に対しまして、市民の皆様をはじめ、関係機関・団体そして企業の皆様の温かいご支援・ご協力を頂き、社協として大変幅広い事業が展開できましたことに、心から感謝申し上げます。

平成25年における和光市社協の事業は、ここ数年から継続している「あんしんサポートねっと」、「和光ゆめあいサービス」や「小地域福祉活動支援事業」等、住み慣れた地域における絆づくりの推進を主体に、「子ども」、「チャレンジド」、「高齢者」への積極的な支援を行うとともに、「ボランティア」「生活支援」等への啓発に努め、共助による地域福祉の増進にも努めました。また、いまだ遅れている東日本大震災の復興支援として「ゆめあい和光まつり」をはじめ、市内各地でのイベントに被災地の特産物・農産物の販売や募金活動による支援を行い、被災地とのつながりを持ち、絆を深め温かい社会の構築に努めてまいりました。いつ起こるか判らない災害対策としては、東京都豊島区民社会福祉協議会、長野県箕輪町社会福祉協議会との三社協による防災協定を結び、災害に対する支援の協力はもとより、日頃の事業やイベント等を通じて交流を深め、お互いの信頼関係の構築に努めております。

平成26年は埼玉県社会福祉協議会や県内市町村社会福祉協議会との連携を図り、生活困窮者の自立支援や権利擁護、社会福祉法人による社会貢献事業にも積極的に取り組んでまいります。社協独自の事業としては、身近な福祉の推進・協力者としての福祉委員制度である「ふくしキャッチャーズわこう」の充実、会員相互の助け合いによる「和光ゆめあいサービス事業」においては、商工会「アトム通貨」の活

用により両会の信頼と支援関係を更に深めてまいります。また、「ボランティアセンター」は、和光市のご理解により総合福祉会館3階にオープンし、小学生・中学生・高校生・一般と多くの方々が利用され、幅広い範囲の活動が可能な人と人をつなぐセンターの発展に努めます。

施設運営におきましては、自主事業としての生活介護施設さつき苑をはじめ、指定管理者として保育クラブ10ヶ所、児童館・センター4ヶ所、高齢者福祉センター「ゆうゆう」、就労継続支援B型施設「すまいる工房」、地域活動支援センター「ゆめちか」の計18箇所の施設を運営しており、利用者の皆様に満足していただける運営に努力してまいります。また、さつき苑まつり・ゆめあい和光まつり・児童センターまつり・チャレンジドスポーツ大会・歳末クリスマス交流会等、児童・高齢者・障がい者・ボランティアが一緒になってふれあい、つながり、意義ある楽しい数多くのイベントを行います。また、赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい募金や被災地支援の募金活動も引き続き行います。

財源としての社協会員会費、市の補助金、指定管理料、共同募金配分金、自主事業収益等、年々厳しい状況になってきておりますが、地域福祉推進のためのご協力については地域の皆様をお願い致すところ多大でありますので、引き続き皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

和光市社会福祉協議会は、**WITH～今日よりすてきな明日のために～**の理念に基づき、本年も福祉に係わる諸々の事業を推進し、市民の皆様の「ゆめ」と「あい」が膨らむ地域福祉の増進に積極的に努めてまいります。

結びに、今年一年が皆様にとりまして素晴らしい年でありますよう心からご祈念申し上げ、新春のご挨拶といたします。

皆さんからの温かい善意

社会福祉のためにと、皆さんからたくさんのご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(平成25年9月6日～11月30日現在 敬称略)

月日	寄 付 者	趣 旨	金額(円)・物品	月日	寄 付 者	趣 旨	金額(円)・物品
9.20	匿名	社会福祉のために	30,000	11.10	田中 章子	被災者のために	卓球ボール 20タース
10.1	匿名	社会福祉のために	40,000	11.14	kyurin ONE park 実行委員会	被災者のために	266,700
10.15	kyurin ONE park 実行委員会	被災者のために	20,029	11.17	和光市ソフトテニス連盟	チャレンジドのため に	40,000
10.19	赤池・シャロン会	被災地支援のため に(大船渡市)	10,500	11.23	横路 克子	社会福祉のために	10,000
10.19	渡和の会	被災地支援のため に(大船渡市)	17,808	11.23	匿名	被災者のために	610
10.23	和光ライオンズクラブ	チャレンジドのため に	5,000	11.23	社協事務局 (ゆめあいまつり模擬店)	社会福祉のために	36,100
10.30	匿名	被災者のために	467	11.25	建設ユニオン埼玉	社会福祉のために	4,300
11.8	サイクルショップトミタ 和光店	社会福祉のために	37,000	11.29	匿名	社会福祉のために	3,000

義援金

お預かりしました義援金は、中央共同募金会へ送金され「配分委員会」に集約し、被災を受けられた方々及び被災対象地域に配分されます。(平成25年4月1日～平成25年11月30日現在 敬称略)

月日	寄 付 者	趣 旨	金額(円)・物品	月日	寄 付 者	趣 旨	金額(円)・物品
9.26	社会福祉法人 和光市社会福祉協議会	埼玉県竜巻災害義援金	11,257	11.23	高齢者福祉センター ゆづゆ	東日本大震災義援金	64,030
10.2	社会福祉法人 和光市社会福祉協議会	埼玉県台風18号災害義援金	2,443	11.30	和光市防災講演会	東日本大震災義援金	2,100

平成25年度「埼玉県社会福祉大会」受賞者のご紹介 (敬称略)

平成25年11月22日埼玉会館にて、「みんなで関わる みんなで創る 共助のまちづくり」をスローガンに埼玉県社会福祉大会が開催されました。

大会では、埼玉県の社会福祉の発展に功績のあった方々への表彰が行われ、彩の国さいたま福祉憲章の理念に基づき、心触れ合う豊かな社会の実現に向けて取り組むことが宣言されました。

【埼玉県知事表彰】

《民生委員・児童委員》

現に民生委員・児童委員の職にあり、その在職期間が原則として14年以上であって、功績顕著な方が表彰されました。

- 佐藤 利枝 ○宮坂 信弘 ○柴崎 啓
- 清水 由美

《共同募金活動奉仕者(団体を含む)》

共同募金活動のため奉仕団体として10年以上にわたり率先して活動を行い、功績顕著な団体が表彰されました。

- 和光市大一自治会 ○和光市東漆台自治会

【埼玉県社会福祉大会会長表彰】

《民生委員・児童委員》

現に民生委員・児童委員であって、その在職期間が原則として11年以上で、功績顕著な方が表彰されました。

- 阪本 忠孝 ○天野 七果 ○石田 康雄
- 山崎すみ子 ○伊藤 きく ○加山さち子
- 松田 紀子 ○宇部 章子 ○柴崎 春江
- 石井 和子

《社会福祉協議会役員等》

現に社会福祉協議会役員等であって、その在職期間が原則として15年以上で功績顕著な方が表彰されました。

- 山田 智好 ○手銭 隆

《社会福祉協議会職員》

現に社会福祉協議会職員であって、その在職期間が原則として15年以上で、功績顕著な職員が表彰されました。

- 野川 希代子 ○木宮 健吾

平成25年度「埼玉県民生委員・児童委員大会」受賞者のご紹介 (敬省略)

平成25年9月12日埼玉会館にて、平成25年度埼玉県民生委員・児童委員大会が開催されました。大会では、民生委員・児童委員として地域の絆を支え、その功績が顕著である方々が表彰されました。

【民生委員及び児童委員県知事功労章】

- 加山佐代子 ○鳥飼 みゆき ○徳永 マサ子
- 川崎みち子 ○平内 紀子

【優良民生委員・児童委員協議会表彰】

- 和光市第四地区民生委員児童委員協議会



「県知事から代表受賞 加山前会長」

ボランティア新聞

和光市ボランティアセンター
 受付時間 月～土
 9:00～16:00(祝祭日を除く)
 TEL 048-452-7606
 FAX 048-465-8308
 E-mail:info@wako-shakyo.or.jp

和光市ボランティアセンター
 新倉支所
 受付時間 月～金
 10:00～16:00(祝祭日を除く)
 TEL・FAX 048-461-1776

今年はボランティアの年にするもん！

ボランティアセンターが昨年7月総合福祉会館にオープンしたもん！ボランティア活動を身近に発信できる場所になるように沢山の情報を取りそろえているもん。ボランティアしたい人、してほしい人をつなぐ役割をしているもん。ぜひ、遊びに来てね！



1人で悩まないで！ わしゃもん法律相談はじめました！

都内で活躍中の弁護士が、問題解決に向けお話を伺います。

- 日時／1月11日・2月15日・3月8日(土)
9:00～11:45(1回の相談につき30分)
- 内容／高齢者等の福祉についての法律問題、相続、離婚等の家庭問題、その他交通事故、借金問題などの法律問題・法的トラブル
- 相談員／別所 司氏(弁護士)
- 場所／総合福祉会館3階 相談室
- 対象／和光市内在住、在勤の方。社協の会員会費(1口500円)にご協力いただける人。
- 定員／4名 ■申込／上記へ。
- 費用／無料(事前予約が必要)



災害&震災情報

「ご賞味あれ！大船渡さんまつみれ汁！N鍋合戦」

震災後ボランティアセンターで実施した災害ボランティアバスパックで立ちあがったボランティアサークル「渡和の会」が、復興鍋を出店します！
ニッポン全国鍋合戦／1月26日(日)10:00～15:00 場所／和光市役所



除雪ボランティアバスパック参加者募集

あなたのひとかきで友好都市・災害協定を結ぶ「新潟県十日町市」を支援しませんか！



- 日時／2月1日(土)～2月2日(日) 1泊2日
- 内容／雪かきなど
- 定員／15名
- 対象／18歳以上の健康な人。
社協の会員会費(1口500円)にご協力いただける人。
- 費用／①12,000円(税込)
②ボランティア活動保険 基本タイプ加入代(300円、450円のいずれか)
- 申込／1月17日(金)(必着)。官製はがき、FAX又はEメールで。住所、氏名、年齢、性別、職業、携帯番号、雪かきでのボランティア活動経験の有無(有の場合ボランティア内容)を記入。



東日本大震災事業

「わこうつながりカフェ ～3・11震災を忘れないために自分にできること～」

日時／3月15日(土) 11:00～14:00 場所／サンアゼリア小ホール

◆第一部

津波の語り部の講演(大船渡市)、影絵語り付のお箏演奏

◆昼食交流会

東北あら汁と混ぜごはん&大船渡いかせんべい
〈近隣に避難してきている方々との交流〉

◆第二部

子どもたちの歌とダンス、大震災避難者コーラス「成増コスモス会」、和光市民生委員児童委員協議会OG会の歌発表、岩手さんさ踊り

ホワイエでは、東北支援物産品販売、啓発ブースなど(販売・啓発ブースはチケットなしでも入場可)

○申込／イベントの入場チケット(無料)は申込制。上記へ。「津波の語り部 小川氏」

参加費無料！どなたでも
参加できます！先着150名 要事前申込み



「成増コスモス会」

和光ゆめあい
サービス協力会員
(有償ボランティア)
登録講座



新しい年にはじめてみよう！視覚障がい者のサポート「ガイドヘルプ初心者講座」

- 日時／2月19日(水)、26日(水) 10:00～15:00
- 内容／障がい者の外出、移動支援の講習会 1日目「視覚障がい者・身体障がい者の移動支援」
2日目「知的障がい者の移動支援」
- 場所／総合福祉会館 ボランティア交流室
- 対象／両日講座に出席できる方。また、講座後も和光ゆめあいサービス協力会員に登録していただける方。
- 定員／先着30名 費用／無料 持ち物／筆記用具
- 主催／地域活動支援センターゆめちが
- 共催／和光市ボランティアセンター ■申込／2月6日(木) ボランティアセンターへ。

ボランティア新発見

和光市ボランティアセンターに登録するボランティア団体を今回からシリーズで紹介していきます。ぜひ、ご興味、ご関心のある方はボランティアセンターまで。

シリーズ1

つながる社会！
輪・和を大切に！



～和光市ボランティア連絡会～

和光市内で活動し、社協ボランティアセンターに登録している団体・個人が集まり活動上の問題を検討し、円滑にいくよう連携・協力している団体です。

社協・行政の事業にも参加協力を呼びかけると共に、小・中学校の福祉共育体験学習にも力を発揮しています。独自の事業としては視察研修と障がいのある人達との交流を行っており、今年度の研修は「臨海広域防災公園防災センター」を訪れ、防災に関する視野を広めてきました。また、「ボランティアのつどい」を催して会員間の交流と親睦を図っています。

和光市ボランティア連絡会 会長 藤田 志津子



お知らせ

ひなまつり～大きな輪(和)で春を呼ぼう～Ⅳ 参加者募集!!

チャレンジドと共に生きるを目的とし、ゲームや競技を一緒に楽しみます。

日時／3月1日(土) 10:30～14:30 場所／総合体育館

主催／ボランティア連絡会

「ふくしキャッチャーズわこう冬のスタートアップ講座」& 「和光ゆめあいサービス」協力会員（有償ボランティア） 募集説明会を中央公民館で開催します！

「ふくしキャッチャーズわこう」は個人でできるちょっとした福祉活動です。地域の困りごとや課題を見守りや声かけなどで早期発見する地域のアンテナ役です。このスタートアップ講座は7月に行った内容とほぼ同じですが、まだ参加したことがない方はもちろんのこと以前参加した方もOKです。ぜひご参加ください。

「和光ゆめあいサービス」は、日常生活上のちょっとした困りごとを、サービスを利用する人(利用会員)と提供する人(協力会員)の住民同士の支え合いで解決していこうとするものです。説明会では、わかり易く制度を説明するとともに、既に活躍されている協力会員をお迎えし、皆さんの不安や疑問にお答えしていきます。

○日時：1月21日(火) 13時30分～16時

○会場：中央公民館視聴覚室

○対象：関心のある方であればどなたでも

○申込み：1月16日(木)までに窓口又は電話で



「キャッチャーズライトを携帯して
つながりを広げましょう」



きらりん 保育クラブ!!

放課後に、兄弟姉妹の様に過ごしている場所。第二の家庭と言われている所が保育クラブ(学童保育)です。現在、10施設(中央・諏訪・白子・新倉・南・北原・本町・広沢・南地域センター・下新倉)を指定管理者として社会福祉協議会が運営しています。

1年生～4年生の異年齢児童と支援児童と一緒に生活し、協力して行事などにも取り組み、子ども達の自主性を尊重し、思いやりや優しい気持ちが育まれる様に、地域の方々のご協力をいただきながら、日々成長しています。

心豊かに、仲良く、笑い声の絶えない子どもたちがいっぱいです。今回は、大きな行事をメインにご紹介します。

10 学童 合同保育



11月14日県民の日に、10ヶ所の保育クラブが集まって交流をします。ここ数年総合体育館で運動会を行っています。

指導員は5月から実行委員会を立ち上げ、どの子ども輝けるようにと、競技の選択をします。

本番当日、子ども達は一生懸命競技し、応援し、運動会を満喫しています。メインのリレーは大人も子どもも手に汗握る程盛り上がりします。

泣き顔・笑い顔・どの子ども輝く一瞬です。



焼き芋会

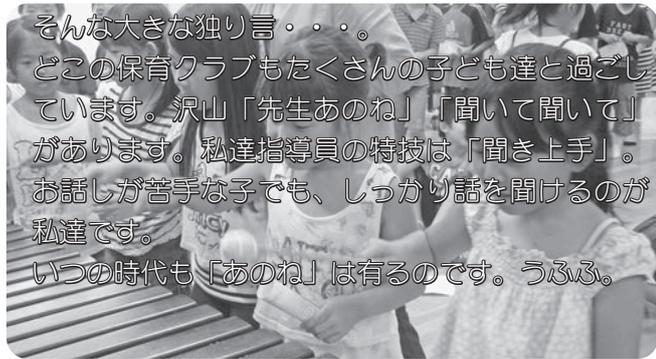


焼き芋名人の焼き芋はどここの物よりおいしい!!

子どもたちが集めた落ち葉で焼き、煙もくもく焼いている大人は、髪の毛バリバリ・鼻の穴真っ黒。それでも、「おいし～」の一言に、約600本を焼いた大人も良い笑顔。かまどにマキをくべて豚汁も作りしました。出来上がるまでの間、子ども達は「大縄跳び大会」たくさん跳んで、焼き芋食べて、豚汁飲んで、冬の寒さも飛んでいきます。



そんな大きな独り言・・・
どこの保育クラブもたくさん子ども達と過ごしています。沢山「先生あのね」「聞いて聞いて」があります。私達指導員の特技は「聞き上手」。お話しが苦手な子でも、しっかり話を聞けるのが私達です。
いつの時代も「あのね」は有るのです。うふふ。



子ども御輿

ま～つりだ・祭りだ・祭りだ!
和光市民まつりで担いだ子ども神輿。重たかったけど、カッコよく掛け声かけて、肩の皮少し剥けても頑張りました。さすが学童っ子。根性あるねえ～。
「わっしょ～い」



わしゃったー Washatter 広報編集部員のつぶやき

小中学生と話す機会が増えて感じるのは、彼らの語彙力の貧困さです。「ウザっ」「キモっ」「ムカつくっ」という言葉を多く耳にします。これらの言葉は、自分の感情を端的に表現できるので、ある意味使い勝手の良い言葉ですし、私を含めた大人達も無意識的に使っていると思われま

す。しかし、自分の感情を相手に伝える力は衰えてくる気がします。人間の感情には、あいまいな玉虫色の感情があり、それらを表現するのに語彙力は重要です。ある新聞記事に「現代人は、自分がどんな感情を抱いているかを把握する、感情のモニター力が衰えている」と書かれてありました。社協職員としてはもちろん、職場でも家庭でも、相手の感情をきちんとモニターし、その感情に即した声掛けをしてあげることの大切さを痛感する昨今であります。
H・T

赤い羽根共同募金【街頭募金】

～参加者の“こえ”& 心温まるエピソード～



10月に実施した街頭募金。

ご協力いただいた団体のうち、チアリーディングチーム（チェリーズ・ラビッツ）のお友達や保護者の方が感想を書いてくれました！その中からいくつかをご紹介します。

ぼ金活動に参加して
 埼玉県和光市立第四小学校四年 小出 由佳
 私は、赤い羽根街頭募金に参加しました。一日目は雨がふっていたけど人がいっぱいいて、ぼ金してくれる人もたくさんいました。ジャラジャラとたくさんいれる人、ぼ金活動に参加している子、全員に少しずつ入れてくれる人、色々な人がいました。ぼ金活動をしていると赤い羽根をつけている人を何人も見かけました。みんな色々なところで一回は、入れてくれると信じています。
 この集まったお金を色々なことで使っています。和光市社会福祉協議会の人から言っている、埼玉県の福祉、お年寄り、子ども達に使われると言っています。みんなの役に立つ事なら、使ってほしいです。例えば、私の住んでいるところは、和光市の外れなので電話でタクシーをよんでもなかなかつかまえることが出来ません。急病のときにもっと変えます。車を運転することが出来ないお年寄りも、もっともっとお大それたと思います。だから、エフハウなどで役に立つサービスがあると思います。それ以外にも役に立つことがあると思います。そういう時にはどう使ってください。

みんなが気持ちよく住めるように使ってもいいと思います。とてもうれしです。

赤い羽根どうぼ金にさんかして、おもたことあ、たにできないこときや、こ、さいしは、あんま、声をたせなかつたけど、ちよじかんかたつと、い、ぱい声かてきてきょうりくしてくれる人も、えてきてとてもたのめ、たてすまたいつでもよんでください。

2年ラビッツ 坂 夢 羽

赤い羽根共同募金に参加して、2年生の娘と参加させていただきました。募金活動というのは、娘はもちろん私も初めての経験でした。私自身も、駅などで募金活動をしている人々に会います。ですが、ほとんどの場合急ぎ足で通り過ぎてしまったりと、今まで活動をされている人に注目したことがないような気がします。たった1時間ですが、声を出して人に訴えるということの大変さを感じました。娘はというと、ちょっとはずかしいのか余り呼びかけることができなかったようです。

募金活動そのものがどういうことをしているのか、ということに余り理解ができなかったようです。私ももう少し説明をすべきだったなと反省しました。

ただ暑くて立っているのが辛いという感じでしたが、やはり募金をしていただいて嬉しいという気持ちは沸いたようです。

この活動を通して、そういうことに無関心にならず、関わることで何かを感じてくれたらなと思っています。また、私自身も無関心にならずに注目していきたいと考えました。娘も私も、参加して良い機会になったと思います。

ラビッツ2年 和田彩花

2年生の娘と参加させていただきました。募金活動というのは、娘はもちろん私も初めての経験でした。私自身も、駅などで募金活動をしている人々に会います。ですが、ほとんどの場合急ぎ足で通り過ぎてしまったりと、今まで活動をされている人に注目したことがないような気がします。たった1時間ですが、声を出して人に訴えるということの大変さを感じました。娘はというと、ちょっとはずかしいのか余り呼びかけることができなかったようです。

募金活動そのものがどういうことをしているのか、ということに余り理解ができなかったようです。私ももう少し説明をすべきだったなと反省しました。

ただ暑くて立っているのが辛いという感じでしたが、やはり募金をしていただいて嬉しいという気持ちは沸いたようです。

この活動を通して、そういうことに無関心にならず、関わることで何かを感じてくれたらなと思っています。また、私自身も無関心にならずに注目していきたいと考えました。娘も私も、参加して良い機会になったと思います。

ラビッツ2年 和田彩花



街頭募金に参加した中学生の“こえ”

通りすがりにさりげなく募金をしてくれる人がいて、カッコいいなあと思いました。声かけをがんばるやりがいを感じました。募金に関する関心が高まって、この世の中をよくすることができたらいいと思いました。

(大和中学校3年生 田中 穂乃花)

今回の募金活動で、さまざまな人の温かさを知ることが出来ました。どんなに忙しくても立ち止まり募金してくれる人や、僕達に頑張っってねと声をかけてくれる人もいました。これからもっとそんな人が増えると嬉しいです。

(第2中学校3年生 武田 修嘉)



職員の体験した心温まるエピソード

ヨーカドーの前で街頭募金を行っていた目の前を小学生がうろちよろちよろ。握りしめていた小銭を募金しようかどうしようか迷っていた様子。最後に、「余ったから」と言って、募金をして帰って行きました。

和光市民生委員児童委員協議会のご紹介

平成25年12月1日、市内の民生委員児童委員、主任児童委員の任期満了(任期3年)に伴う一斉改選がなされました。新任18名を含む83名が新たに委員として厚生労働大臣から委嘱されました。83名のうち75名は居住区を中心に地域の見守り活動を行い、8名は主任児童委員として学校訪問を行っております。

民生委員児童委員、主任児童委員でどんなひと? 相談の電話はどこにかければ良いの?

- 厚生労働大臣と埼玉県知事から委嘱された非常勤の地方公務員です。
- 福祉サービスの情報提供を行う、関係機関とのパイプ役として活動しているボランティアです。
- 皆さんが安心して安全な日常生活をおくるためのお手伝いをします。
- 守秘義務が課せられており、職務上知り得た秘密は漏らしません。
- こんなこと、あんなこと、一人で悩まずお気軽にお近くの民生委員児童委員にご相談ください。



第1地区
地区 本町、中央
丸山台、広沢
西大和団地
会長 渡井 悦子
☎ 048-462-8539



「市民まつりにて周知活動」



和光市民生委員児童委員協議会事務局は和光市社会福祉協議会にて運営しております。

広報誌編集委員による



謹んで初春のお慶びを申し上げます。

平素はボランティア連絡会活動には温かい御理解を頂き心より感謝致します。年末には、お足元の悪いなか地域歳末たすけあい募金に沢山の方々、社会福祉協議会の運営に対し、御支援・御理解を頂き心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

92号社協わこう発行より、表紙写真・さし絵を一般公募により掲載することに決定致しました。皆様奮って応募して下さい。お待ちしております。昨年の明るいニュースに富士山世界遺産登録、七年後東京オリンピックと日本中が何らかの形で沸き上がりましたが、その反面、各地方では自然の想像を絶する壊滅的被害が有りました。災害ボランティアの必要性を心に深く実感致しました。高齢者・チャレンジド・学校支援等思いやりのある地域作りに参加しつつなごりを大切に快適な一年になります事を祈りし編集後記と致します。

ボランティア連絡会

平山洋子